

大地震発生時の対応について(お願い)

南海トラフ巨大地震が、今後30年の間に70～80%の確率で発生すると予想されています。

その場合、神山町でも震度6強の揺れ、それに伴う土砂災害等が起きることが想定されます。

学校では、想定を変えながら定期的に避難訓練を実施し、子どもたちに地震から自分の命を守る行動が身につくよう指導しています。

地震はいつ発生するか分かりませんが、子どもたちが学校にいる時間帯に発生した場合には、次のように対応しますのでご理解・ご協力をお願いいたします。

児童が学校でいる時間帯に、神山町で震度5以上の大地震が発生した場合には次のような対応をします。

児童は学校で避難・待機させ、保護者に引き渡す。

※保護者またはご家族の方は、学校に子どもを迎えに来て
ください。

※保護者が来られるまで、児童は学校で預かります。

※ 大地震発生時には、電話やメール等の通信手段が使えなくなることが予想されます。連絡ができなくても、上記のような対応をとりますのでよろしく願い
いたします。

※ 「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合は、1週間の臨時休業と
します。

「南海トラフ地震臨時情報」は、南海トラフ地震の想定震源域内で大規模地
震や地殻変動など異常な現象が観測された場合に、気象庁より発表され
ます。